

「マイコプラズマ肺炎」が、 発生しています。

● 症状・特徴 疑わしい場合は早めに受診を！

- ・咳、発熱、頭痛などのかぜ症状がゆっくり進行する
- ・咳は徐々に激しくなり、数週間に及ぶこともある
- ・中耳炎、発しんを伴うこともあり、重症化することもある



● もし、マイコプラズマ肺炎と診断されたら…

お休みしてください

【登所(園)のめやす】 発熱や激しい咳が治まっていること

こども家庭庁：保育所における感染症対策ガイドライン（2018年改訂版）参照



かかりつけ医の「病状が回復し、集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからの登所(園)となります。

【潜 伏 期 間】 2～3 週間

【感染しやすい期間】 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間

● ご家庭で気をつけること

- ・可能ならマスクを着用する等、咳エチケットに努めましょう。(2歳以上)
- ・熱がさがらない、咳がなかなか治まらないなど、症状が長引くときは受診しましょう。
近年耐性菌が増えており症状が長引くことがあります。
- ・食欲がない場合は、水分や本人の好きなものを与えましょう。

